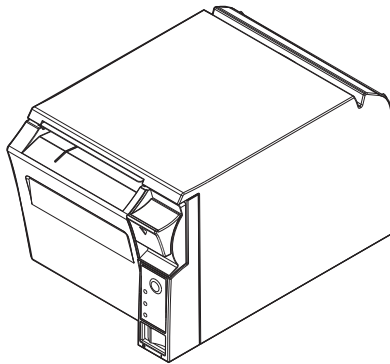


TM-T70II

ユーザーズマニュアル



ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

© セイコーエプソン株式会社 2013

ご使用の前に

ご使用の際は、必ず「ユーザーズマニュアル」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

「ユーザーズマニュアル」は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

安全にお使いいただくために

本書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。

その意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告：

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意：

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害を起こす可能性が想定される内容を示しています。



注記：

本製品の取り扱いについて有効な情報を示しています。

安全上のご注意



警告：

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災のおそれがあります。

各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災のおそれがあります。

医療機器の近くや医療機関の屋内で使用しないでください。電波が、心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください。電波が、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

自動ドアや火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しないでください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

必ず指定されている電源をお使いください。他の電源を使うと、火災のおそれがあります。

ドロアーキックアウトコネクタに、電話線を差し込まないでください。電話回線またはプリンターを破損するおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。感電・火災のおそれがあります。

破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。

また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- ・ 電源コードを加工しない
- ・ 電源コードに重いものを載せない
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- ・ 熱器具の近くに配線しない

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差ししたままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

AC アダプターを取り扱う際は、以下の点を守ってください。感電・火災のおそれがあります。

- ・ 雨や水のかかる場所で使用しない
- ・ 電源コードで吊り下げない
- ・ コネクタにクリップなどの金属性のものを接触させない
- ・ 布団などで覆わない



注意：

各種ケーブルやオプション（操作手順中では適宜変更）を取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。

火災やけがのおそれがあります。

マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。

コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラー部に指を近付けないでください。

指が排紙ローラーに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

プリンターカバーの開閉の際は、カバーと本体との接合部（継ぎ目）に手を近付けないでください。

指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。故障や火災のおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。

マニュアルカッターに手や指を強く押し付けないように注意してください。けがをするおそれがあります。

- ・ 印刷された用紙を取り出す時
- ・ ロール紙交換時 など

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。



注意：

使用中または使用直後は、サーマルヘッドや、横のフレームに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

電波障害自主規制について

注意

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

ドライバー、ユーティリティー、マニュアル類のダウンロード

プリンタードライバー、ユーティリティー、マニュアル類の最新版は、以下の URL からダウンロードすることができます。下記サイトに掲載された内容は、予告なしに更新される場合があります。

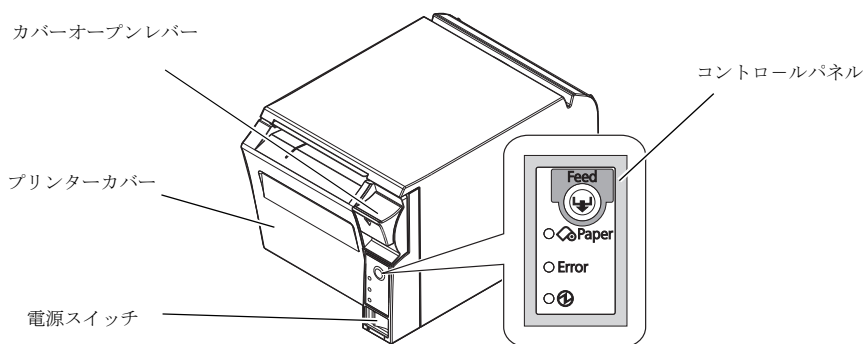
<http://www.epson.jp/support/sd/>

同梱品

下記の同梱品は、標準仕様のものを示しています。万一損傷を受けているものがありましたら、お買い求め頂いたお店にお問い合わせください。

- ☐ プリンター
 - ☐ ロール紙
 - ☐ パワースイッチカバー
 - ☐ AC アダプター *
 - ☐ AC ケーブル *
 - ☐ TM-T70II Software & Documents Disc*
 - ☐ セットアップガイド
- * プリンターのモデルによっては、同梱されていない場合があります。

部品名称



コントロールパネル

FEED (紙送り) ボタン

このボタンを押すと紙が送られます。

PAPER OUT (紙なし) LED

このLED が点灯しているときは、ロール紙ニアエンド (ロール紙残量が少ない) またはロール紙アウト (紙なし) の状態です。点滅しているときは、プリンターが待機状態にあることを示しています。

ERROR (エラー) LED

エラーが発生したことを示します。

Ⓟ (電源) LED

プリンターの電源が入っているときは、このLED が点灯しています。

設置上のご注意

- 下記弊社オプションケーブルもしくは同等品をご使用下さい。
 - 例 ・ シリアルケーブル : 型番 OI-C01 クロスケーブル 2m
 - ・ パラレルケーブル : 型番 PRCB4NIEEE1284 準拠 1.8m
- ドライバーをインストールしてからプリンターを接続してください。



注意:

本製品には、以下のブザー付きインターフェースボードを絶対に使用しないでください。これらを接続した場合、プリンターおよびインターフェースボードが故障する可能性があります。

- ・ UB-E02A (ブザー機能付きイーサネットインターフェース)
- ・ UB-R02A/R03A (ブザー機能付き無線 LAN インターフェース)

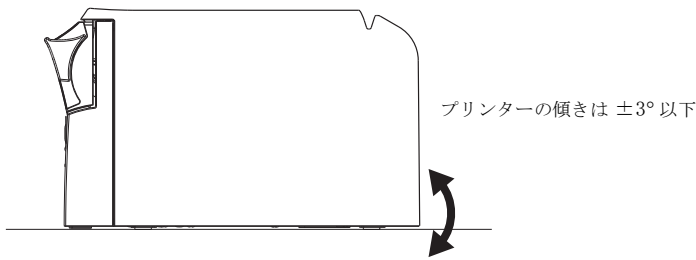
プリンターの設置

水平設置 (紙出口が前面) のみ可能です。

プリンターカバー開閉時やロール紙カット時にプリンターが移動しないよう、プリンターを固定してください。オプションとして、プリンター固定用マジックテープをご用意しています。

下の図に示すように、プリンターは $\pm 3^\circ$ 以下の傾きで設置してください。 $\pm 3^\circ$ を越える場合、以下のような不具合が発生する可能性があります。

- ・ ロール紙ニアエンドを検出できない。
- ・ ロール紙挿入時、プリンターカバーが閉まらない。
- ・ ロール紙をプリンター内から取り出せない。



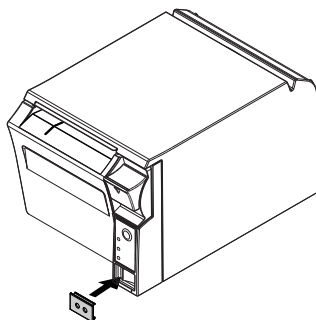
パワースイッチカバーの使用方法



警告：

パワースイッチカバーを装着した状態で故障が発生したときは、すぐに電源ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると、火災の原因となります。

同梱のパワースイッチカバーは、パワースイッチを誤って押してしまうことがないように保護するためのものです。パワースイッチカバーを使用するときは、図のように取り付けてください。



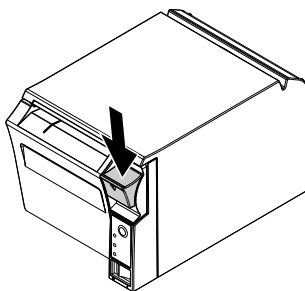
注記：

電源スイッチカバーにある穴に先の細いものを差し込むことによって、電源スイッチのオンまたは、オフを行うことができます。

取り外しの際は、先の細いものを使って取り外します。

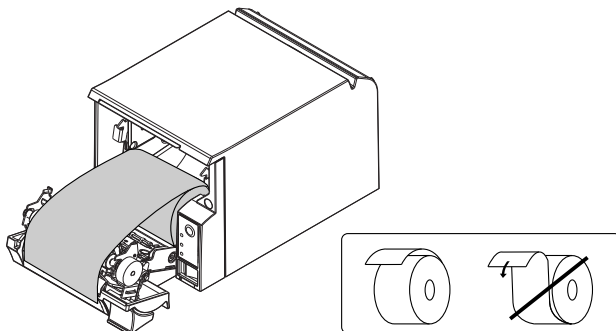
ロール紙の挿入

1. 矢印で示すカバーオープンレバーを押し下げて、プリンターカバーを開けます。

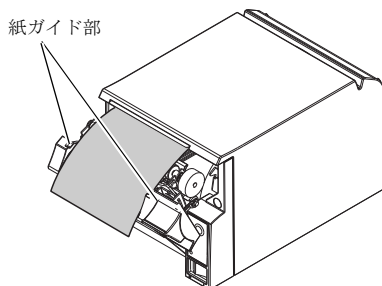


2. 使用済みのロール紙芯があれば取り出します。

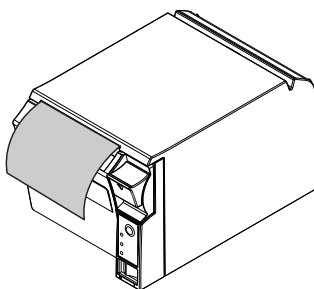
3. 中央の図を参照して、正しい巻き方向でロール紙をプリンターにセットします。



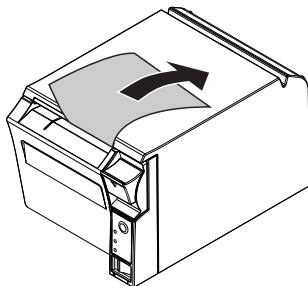
4. 下図に示すように、ロール紙の先端を少し引き出し、プリンターカバー上の左右の紙ガイド部に間に収まるようにセットします。



5. 紙ガイド部の間にロール紙が収まっていることを確認して、プリンターカバーを閉めます。



6. 引き出しておいた紙を切り取ります。



トラブルシューティング

コントロールパネルの ① (電源) LED が点灯しない

電源ケーブルが本体とコンセントに正しく接続されているか確認します。

ERROR (エラー) LED が点灯し (点滅しない)、印字されない

PAPER OUT (紙なし) LED が点灯しているときは、ロール紙がセットされていないか、ロール紙を使い切っているかのどちらかです。

PAPER OUT (紙なし) LED が消えているときは、プリンターカバーが正しく閉められていません。

ERROR (エラー) LED が点滅し、印字されない (紙詰まりなし)

サーマルヘッドがオーバーヒートすると印字は停止しますが、サーマルヘッドの温度が下がると自動的に再開されます。

印字が再開されない場合は、プリンターの電源を切り、10 秒間待ってから再度電源を入れてください。

紙が詰まったときは



サーマルヘッドに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

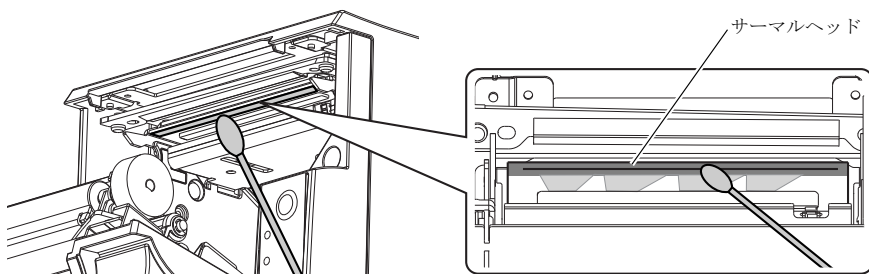
1. プリンターの電源を切り、カバーオープンレバーを押下げてプリンターカバーを開けます。
2. 詰まった紙を取り除きます。ロール紙をセットし直し、プリンターカバーを閉めます。

サーマルヘッドのお手入れ



印字後にサーマルヘッドのお手入れをするときは、高温になっている場合がありますので、すぐにサーマルヘッドに触らないでください。しばらく時間をおいて温度が下がるのを待ってからお手入れを行うようにします。指や硬い物でサーマルヘッドに傷を付けないようにしてください。

プリンターの電源を切り、プリンターカバーを開けます。アルコール溶剤（エタノール、またはイソプロピルアルコール）を含ませた綿棒で、サーマルヘッドの感熱素子の汚れを取り除きます。



レシートの印字品質を保つため、サーマルヘッドのお手入れは定期的に（3ヶ月に1回程度）行うことをお勧めします。

TM-T70II の仕様

	80 mm 仕様	58 mm 仕様
印字方式	ラインサーマル	
紙送り方向	フリクションフィードによる一方向送り	
印字速度	最大約 250 mm/s ラダーバーコード、2 次元シンボル：約 100 mm/s 多諧調印字：125 mm/s	
	上記速度は、24V、25℃、標準濃度レベルでの場合です。 速度は使用電圧とヘッドの温度により自動調整されます。	
ロール紙（一重）	サイズ：幅 79.5 mm ±0.5 mm	サイズ：幅 57.5 mm ±0.5 mm
	最大外径：83 mm ロール紙芯径：内径 12 mm、外径 18 mm	
感熱紙	指定紙：NTP080-80	指定紙：NTP058-80
インターフェース	シリアル (RS-232) / パラレル (IEEE1284) / イーサネット (10BASE-T / 100BASE-TX) / 無線 LAN (IEEE802.11b) / USB [規格：USB 2.0、通信速度：Full-speed (12Mbps)] / USB Plus Power [通信速度：Full-speed (12Mbps)] / Bluetooth®	
受信バッファ	4KB/45 バイト	
ドロアキック機能	2 ドライブ	
電源 *	DC24V ±7%	
消費電流	平均約 1.8A	
温度	動作時：5 ～ 45℃ 保存時：-10 ～ 50℃（ただしロール紙を除きます）	
湿度	動作時：相対湿度 10 ～ 90% 保存時：相対湿度 10 ～ 90%（ただしロール紙を除きます）	
外形寸法	114×125×194 mm (H×W×D)	
質量	約 1.7kg（用紙を除きます）	

*：必ず以下の仕様を満たす安全規格取得品を使用してください。

定格出力：24V/2.0 - 10.0A 最大出力：240VA 以下